



中央区

※保健だよりは毎月15日号に掲載しています。

中央区役所 〒810-8622 中央区大名二丁目5-31

区役所代表電話 ☎714-2131

午前8時45分～午後5時15分 土・日・祝日・年末年始を除く

区ホームページは「福岡市 中央区」で検索
区フェイスブックページは「情報発信中央区」で検索



福岡城跡の夜桜

区の人口 197,460人 (前月比 201人増) (男 88,080人 女 109,380人) 世帯数 120,038世帯 (前月比 6世帯増) (平成30年3月1日現在推計)

☎=日時、開催日、期間 所=場所 問=問い合わせ ☎=電話 印=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申し込み 持=持参 メール=メール ホーム=ホームページ

4月は区役所窓口が混雑します

中央区市民課の混雑予想カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
3月25日	26	27	28	29	30	31
臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁
4月1日	2	3	4	5	6	7
臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁
8	9	10	11	12	13	14
臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁
15	16	17	18	19	20	21
臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁
22	23	24	25	26	27	28
臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁	臨時開庁

【臨時開庁】3月25日(日)、4月1日(日)の午前10時～午後2時は、区市民課、保険年金課、福祉・介護保険課、子育て支援課の窓口を臨時開庁します。

エコ発する事業補助金～ビギナーコース～

環境に関する市民参加型の活動を支援します。補助金額は対象経費の4分の3以内(上限10万円)です。5人以上で組織される、環境活動経験3年以内の市民団体・NPO等事前に相談の上、申請書類に必要事項を記入して7月31日(火)までに区生活環境課へ持参。※詳細は環境局ホームページ(「福岡市エコ発する事業補助金」で検索)か、区役所で配布するチラシをご覧ください。区生活環境課 ☎718-1092 印718-1079



自然学習会



浜辺の清掃活動

中央区まちづくり支援事業を募集

【募集期間】平成30年4月2日(月)～5月10日(木)【対象】ボランティアやNPOなど市民活動団体【申請方法と申込期限】申請書類一式に必要事項を記入し、区企画振興課(〒810-8622住所不要)へ持参または郵送(当日消印有効)で提出を。※詳細は区ホームページ(「中央区まちづくり支援事業」で検索)か、区役所、公民館、市民センターで配布する募集要項などをご覧ください。区企画振興課 ☎718-1015 印714-2141

安心子育て応援セミナー

赤ちゃんとの関わり方などを学びます。4月16日(月)午後1時半～3時半 所あいれふ6階作業療法室(舞鶴二丁目) 区内に住む第1子の乳児(平成30年1月～3月生)とその保護者 定員20組 無料 区地域保健福祉課 ☎718-1111 印734-1690



お知らせ

一昨年の熊本地震や昨年の九州北部豪雨災害など、近年は大規模な災害が広域で発生しています。新庁舎Ⅱ写真Ⅱには市が被災したときのために、他都市からの応援隊が広域で発生していま

6階建ての訓練塔には、実際に物を燃やした訓練ができる火災訓練室や、地下空間での水害対応訓練が可能な防火水槽などがあります。隊員はここでさまざまな災害状

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

【問い合わせ先】
中央消防署
所 那の津二丁目5-1
☎ 762・0119
印 762・0129

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、学年(年齢)、電話番号を書いて同プールへ。応募多数の場合は抽選します。

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて4月15日(必着)までに同体育館へ。応募多数の場合は抽選します。

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて4月15日(必着)までに同体育館へ。応募多数の場合は抽選します。

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて4月15日(必着)までに同体育館へ。応募多数の場合は抽選します。

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて4月15日(必着)までに同体育館へ。応募多数の場合は抽選します。

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて4月15日(必着)までに同体育館へ。応募多数の場合は抽選します。

一昨年の熊本地震や昨年の九州北部豪雨災害など、近年は大規模な災害が広域で発生していま

6階建ての訓練塔には、実際に物を燃やした訓練ができる火災訓練室や、地下空間での水害対応訓練が可能な防火水槽などがあります。隊員はここでさまざまな災害状

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。

災害対応の拠点

中央消防署が4月1日に浄水通から那の津二丁目へ移転します。市内で最大規模の消防署として、災害対応や訓練の拠点となります。

中央消防署 那の津二丁目へ移転

が集結できるスペースを確保し、屋上にヘリポートを設置しました。さらに、市内の各消防署に分散していた特殊消防車両を収容できる大型車庫を整備。都市高速道路・天神北ランプを経由し、必要な車両を効率よく市内全域に展開します。

応急手当講習の充実

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの応急手当が重要です。新庁舎には、市民を対象に「救急講習」を行うための「救急訓練室」を整備しました。消防局は定期的に救命講習を開催し、年間2万5千人の受講を目指しています。講習のスケジュールは本紙12面の情報ボックスをご覧ください。



中央消防署は、市中部の新たな防災拠点として、まちの安全・安心のために消防・防災活動に取り組みます。市民の皆さんもご協力ください。

中央市民プール 〒810-0061 西公園14-30 ☎712-8090 印712-8298

①小学5年生～中学3年生水泳教室

水泳の基本的な技術を学びます。5月6日～6月24日の日曜日。全8回。午前9時15分～10時45分 小学5年生～中学3年生 定員10人 料4,800円 水着、水泳帽子、ゴーグル、タオル

②初めてのピラティス教室

5月8日～7月10日の火曜日。全10回。午後2時～3時15分 18歳以上 定員12人 料6,300円 運動できる服装、タオル、飲み物

③自分磨きストレッチとアクアトレーニング

5月11日～6月15日の金曜日。全6回。午後1時～2時半 18歳以上 定員10人 料4,300円 運動できる服装、水着、水泳帽子、タオル

【プール各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、学年(年齢)、電話番号を書いて同プールへ。応募多数の場合は抽選します。

中央体育館 〒810-0042 赤坂二丁目5-5 ☎741-0301 印741-0617

パワーヨガ教室

運動量が多く、ダイエットにおすすめのヨガ教室です。5月7日～7月30日の月曜日(5月21日、6月18日、7月16日を除く)。全10回。午後7時15分～8時半 18歳以上 定員30人 料6,000円

ピラティス教室

5月9日～8月15日の水曜日。全15回。午前9時半～10時45分 18歳以上 定員30人 料10,500円

ボクシングエクササイズ I

ボクシングの動きを取り入れたエクササイズの教室です。5月8日～7月10日の火曜日。全10回。午後7時5分～8時35分 18歳以上 定員30人 料7,000円

【体育館各教室の申し込み方法】
4月15日(必着)まで(③は4月19日まで)に往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて4月15日(必着)までに同体育館へ。応募多数の場合は抽選します。